

第 2 期 宮崎市地方創生総合戦略 及び 第 2 期 みやざき共創都市圏ビジョンの概要 (変更箇所)

「地方創生総合戦略」と「みやざき共創都市圏ビジョン」は、毎年度、次年度の取組を反映するかたちで改訂している。

両計画の主な改訂（案）の内容は、次のとおりである。

1 宮崎市地方創生総合戦略（総合戦略編）

令和 3 年度当初予算案など、来年度の本市の取組を反映するため、基本的方向及び施策の概要を次のとおり見直している。

(1) 総合戦略における基本的な考え方

現行	改訂（案）
<p>1 総合戦略における基本的な考え方 (略)</p> <p>(3) 「Society5.0」の実現に向けた技術の活用 (略)</p> <p>本市においても、こうした社会をイメージしつつ、AIやIoT、ビッグデータなどの技術を活用して、直面する地域の課題解決や活性化及び行政内部の業務効率化に取り組み、社会・生活のさらなる質の向上を目指していく。</p> <p>(略)</p>	<p>1 総合戦略における基本的な考え方 (略)</p> <p>(3) 「Society5.0」の実現に向けた技術の活用 (略)</p> <p>本市においても、こうした社会をイメージしつつ、AIや<u>RPA</u>、ビッグデータなどの活用により、<u>本市におけるデジタル・トランスフォーメーションを推進し</u>、直面する地域の課題解決や活性化及び行政内部の業務効率化に取り組み、社会・生活のさらなる質の向上を目指していく。</p> <p>(略)</p>

(2) 施策の概要

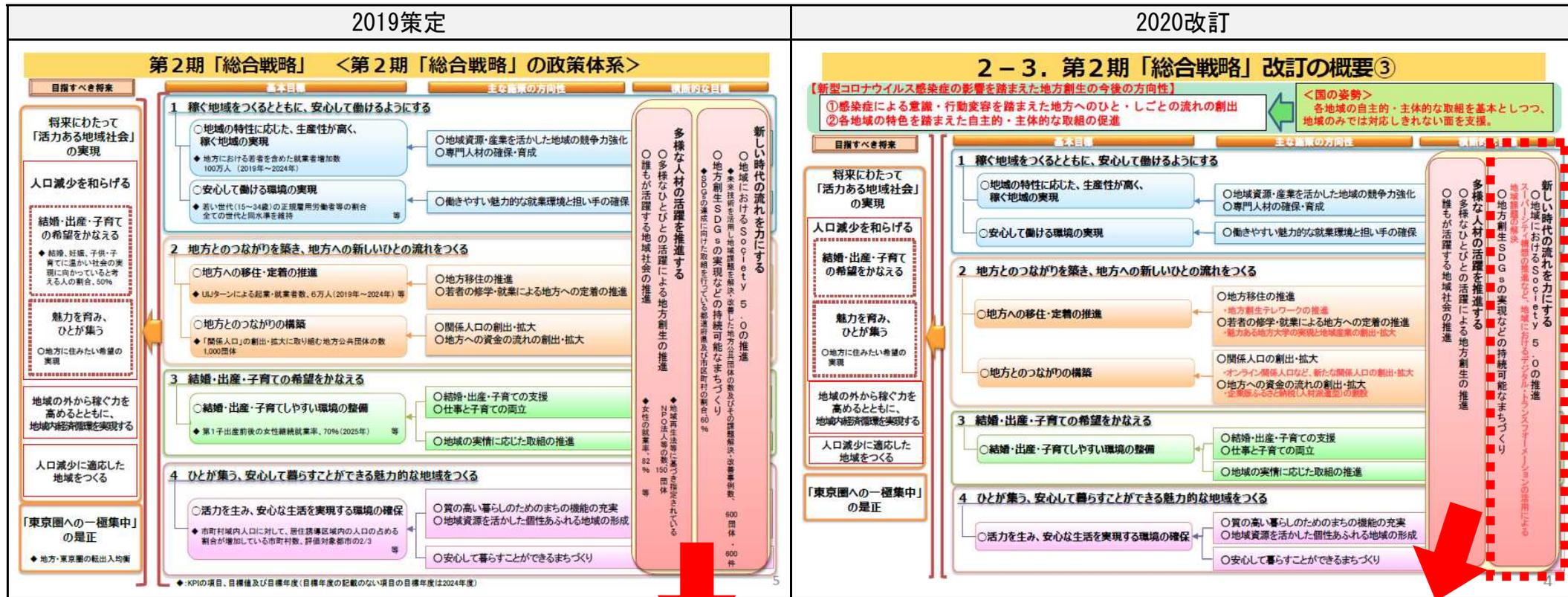
現行	改訂（案）
<p>「7 広域公共交通網の構築とインフラの維持・整備」</p> <p>7-2 広域公共交通網の構築</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ IoTやAIを活用して自家用車以外の全ての交通手段を1つのサービスとして垣根なくつなぐ「Ma a S」の視点を取り入れるなど、公共交通網の再構築による広域的な交通ネットワークの形成を検討する。</p>	<p>「7 広域公共交通網の構築とインフラの維持・整備」</p> <p>7-2 広域公共交通網の構築</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>○ IoTやAIを活用して自家用車以外の全ての交通手段を1つのサービスとして垣根なくつなぐ「Ma a S」の視点を取り入れるなど、公共交通網の再構築による広域的な交通ネットワークの形成を検討し、<u>広域公共交通網の構築を図る。</u></p>

現行	改訂（案）
<p>7-3 物流体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ○ トラック輸送におけるネットワークの構築をはじめ、フェリーや鉄道へのモーダルシフトの推進など、物流の活性化に向けた取組を検討する。 	<p>7-3 物流体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ○ トラック輸送におけるネットワークの構築をはじめ、フェリーや鉄道へのモーダルシフトの推進など、物流の活性化に向けた取組を検討し、<u>物流体制の整備を図る。</u>

2 みやざき共創都市圏ビジョン

第2期「みやざき共創都市圏ビジョン」は、「地方創生総合戦略」との整合や位置付ける事業を踏まえ、「地方創生総合戦略」と同様に、事業名や事業概要のほか、予算額などを見直している。

国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂内容について



横断的な目標の追加

スーパーシティ構想の推進など、地域におけるDX活用による地域課題の解決

(横断的な目標2) 新しい時代の流れを力にする
 地域における Society5.0 の実現に向け、社会全体の未来技術の実装を支援することを通じて、デジタル・トランスフォーメーション (DX) を強力に推進することを追記